

令和8年度

学 生 募 集 要 項

(総合型選抜(教員養成特別入試))

教員養成課程

札幌校, 旭川校, 釧路校

令和7年7月

北 海 道 教 育 大 学

目 次

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)	1
1 募集人員	5
2 出願方法等	6
3 入学選抜の方法及び実施方針・実施内容	10
4 障がいがある等の入学志願者の事前相談等	19
5 試験会場	19
6 選考日程	20
7 入学試験における不正行為について	20
8 最終選考結果の発表	21
9 入学辞退, 一般選抜との併願	21
10 入学手続	21
11 授業料	21
12 入学時における麻しん(はしか)・風しん等ワクチン接種歴の確認について.....	22
13 受験に関する問い合わせ	22
14 入学試験成績等の開示について	22
15 個人情報の取扱いについて	22
別紙1-1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	23
別紙1-2 大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて	24
別紙2-1 実技検査等の内容(札幌校)	25
別紙2-2 実技検査等の内容(旭川校)	26
北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則	28
「北海道教育大学基金」による奨学金について	29
高等教育の修学支援制度(入学料・授業料の減免, 給付奨学金)	29
入学料・授業料の徴収猶予制度	30
日本学生支援機構奨学金について(貸与奨学金)	30
試験会場位置図	31
本学教員養成課程(札幌校, 旭川校, 釧路校)の一般選抜(前期日程, 後期日程)に併願する場合の 特別措置について	32

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

(令和元年6月25日制定)

(令和2年5月21日制定)

(令和4年3月24日制定)

(令和4年6月17日制定)

(令和7年6月19日制定)

(求める学生像)

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にする豊かな人間性を育むことを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 子どもが好きで、教員(養護教諭を含む。)となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 2 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 3 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 4 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 2 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 3 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果(学力の3要素)及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等(教科試験(専攻・分野によっては、面接や実技))」の成績
- (2) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 「表現能力(伝達表現能力)」, 目的意識, 入学後の勉学意欲, 専攻に適した資質, 教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容

【学校推薦型選抜(一般)】

学校推薦型選抜(一般)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 教員となる強い意欲, 将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ, 高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については, 出身学校長の「推薦書」, 「自己推薦書」, 「調査書」等の提出書類の内容

なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。

また、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜(地域指定：釧路校)】

学校推薦型選抜(地域指定：釧路校)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(北海道日高振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象)

- (1) へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意思並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接(討論)」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容
また、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【総合型選抜(教員養成特別入試)】

総合型選抜(教員養成特別入試)については、単なる知識量だけではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

- (1) 第一次検査
学習成果(学力の3要素)等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。
- (2) 第二次検査
教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。
- (3) 大学入学共通テスト
高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜(帰国子女入試)】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜(社会人入試)】

経験を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜(私費外国人入試)】

国際化時代の進展とともに、外国人留学生の受入れは、大学にとってますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留学希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留学生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜(編入学入試)】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在学者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和7年7月1日から施行する。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程(札幌校, 旭川校, 釧路校)】

学力の 3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試 区分	入学選抜方法	教職に就く 意欲	学力の3要素			備 考	
			A	B	C		
一 般 選 抜	前期 日程	大学入学共通テスト	○	○		指定する教科・科目	
		個別学力検査	○	○			
		学びの履歴と志望理由書**	○				
		調査書**		◇	◇	◇	
		(実技検査)		○	○		
		(面接(口頭試問含む。))	○	○	○	○	
		(実技に関する活動歴調査書)**		◇			
	後期 日程	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
		面接(口頭試問含む。)	○	○	○	○	札幌校, 旭川校
		面接	○		○	○	釧路校
		学びの履歴と志望理由書**	◇				
		調査書**		◇	◇	◇	
総 合 型 選 抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目	
	グループ討論		○	○	○		
	レポート			○	○		
	面接(口頭試問含む。)	○	○	○	○	旭川校	
	面接	○		○	○	札幌校, 釧路校	
	志望理由書**	◇		◇	◇		
	調査書**		◇	◇	◇		
	(実技検査)		○	○			
	(実技に関する活動歴調査書)**		◇				
学 校 推 薦 型 選 抜	大学入学共通テスト					指定する教科・科目を受験することが要件	
	面接(口頭試問含む。)	○	○	○	○	札幌校, 旭川校	
	面接	○		○	○	釧路校	
	推薦書**	◇	◇	◇	◇		
	自己推薦書**	◇		◇	◇		
	調査書**		◇	◇	◇		
	(実技検査)		○	○			
	(集団面接(討論))			○	○		
	(実技に関する活動歴調査書)**		◇				

(注)**は、提出書類を示す。

()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

令和 8 年度 北海道教育大学入学試験日程一覧

種 別		出願受付期間	学力検査日等	合格発表日	入学手続期間	備 考				
学 部	一般選抜	前期日程	令和8年2月25日(水) ～2月27日(金)	令和8年3月7日(土)	令和8年3月8日(日) ～3月15日(日)	追加合格 令和8年3月28日(土)				
		後期日程	令和8年3月12日(木) ～3月13日(金)	令和8年3月23日(月)	令和8年3月24日(火) ～3月27日(金)					
	総合型選抜	教員養成特別入試	令和7年9月10日(水) ～9月17日(水)	令和7年10月25日(土) ～10月26日(日)	令和8年2月10日(火)	札幌・旭川・釧路校のみ 第1次合格発表 令和7年10月1日(水)				
		自己推薦入試	令和7年10月10日(金) ～10月17日(金)	令和7年11月22日(土) ～11月23日(日)	令和8年2月11日(水) ～2月18日(水)		岩見沢校のみ			
	学校推薦型選抜	一 般	令和7年11月4日(火) ～11月10日(月)	令和7年11月22日(土) ～11月23日(日) (地域指定は11月23日)		令和7年12月5日(金)				
		地 域 指 定					釧路校のみ			
	特 別 選 抜	帰国子女入試								
		社会人入試								
	私費外国人入試	令和8年1月26日(月) ～2月4日(水)	令和8年2月25日(水) ～2月27日(金)	令和8年3月7日(土)		令和8年3月8日(日) ～3月15日(日)				

※大学入学共通テスト 令和8年1月17日(土)～1月18日(日)

入学試験及び入学料減免等に関する問い合わせ先

修学校	郵便番号	所 在 地	入 学 試 験 関 係		入学料減免等関係	
			担 当	電話番号	担 当	電話番号
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里 5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274	学生支援課	011-778-0269
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223	教育支援グループ	0166-59-1231
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番 55号	教育支援グループ	0154-44-3230	教育支援グループ	0154-44-3234

災害等による選抜方法等の変更について

この学生募集要項発行後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。

出願受付期間終了後、上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>) で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



1 募集人員

課程	修学校	受入可能な専攻・分野	募集人員
教 員 養 成 課 程	札幌校	学校教育専攻 教育学分野 教育心理学分野	若干人
		特別支援教育専攻	
		言語・社会教育専攻 国語教育分野 英語教育分野 社会科教育分野	
		理数教育専攻 算数・数学教育分野 理科教育分野	
		生活創造教育専攻 総合技術教育分野 家庭科教育分野	
		芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野 音楽教育分野 保健体育教育分野	
		養護教育専攻	
	旭川校	教育発達専攻	若干人
		国語教育専攻	
		英語教育専攻	
		社会科教育専攻	
		数学教育専攻	
		理科教育専攻	
		生活・技術教育専攻	
芸術・保健体育教育専攻 音楽分野 美術分野 保健体育分野			
釧路校	地域学校教育実践専攻	若干人	

※各専攻・分野への受入人数には限りがあります。

2 出願方法等

「1 募集人員」に示す課程・修学校の中から一つの修学校に限り出願することができます。この場合、本学の学校推薦型選抜(一般、地域指定)及び総合型選抜(自己推薦入試)へ出願することはできません。(但し、第一次検査で不合格となった場合を除く。)

注1 本学の一般選抜(前期日程・後期日程)に出願することができますが、その際には出願期間、出願要件等に留意してください。(21ページ「9 入学辞退、一般選抜との併願」を参照)

注2 出願に際して、「1 募集人員」に示す「受入可能な専攻・分野」について、出願書類の入学志願票に修学を希望する専攻・分野を記入してください。(札幌校は最大第5希望まで記入することができます。記入するのは、修学を希望する専攻・分野のみとしてください。旭川校及び釧路校は第1希望のみ記入することができます。)

(1) 出願資格・出願要件

令和8年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学(学校教育法施行規則第93条に該当する者)又は単位制による課程(単位制高等学校教育規程に該当する者)により令和7年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。

- 1 教職を志望する強い意欲を持つ者
- 2 令和8年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者
- 3 合格した場合、入学を確約できる者

(2) 出願手続

本学ホームページにて、インターネット出願（以下「出願サイト」という）の具体的な手順を説明しています。

出願前に必ずご覧ください。

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/files/00000200/00000285/20250626195338.pdf>)

出願サイトによる出願及び出願書類の郵送（または持参）の両方が必要となります。出願サイトの出願手続き及び、出願書類の郵送（または持参）の両方が完了しないと出願受付にはなりませんのでご注意ください。

○事前に準備が必要なもの

- ・メールアドレス（出願サイト登録用）
- ・提出用出願書類等出力環境（プリンターなど）

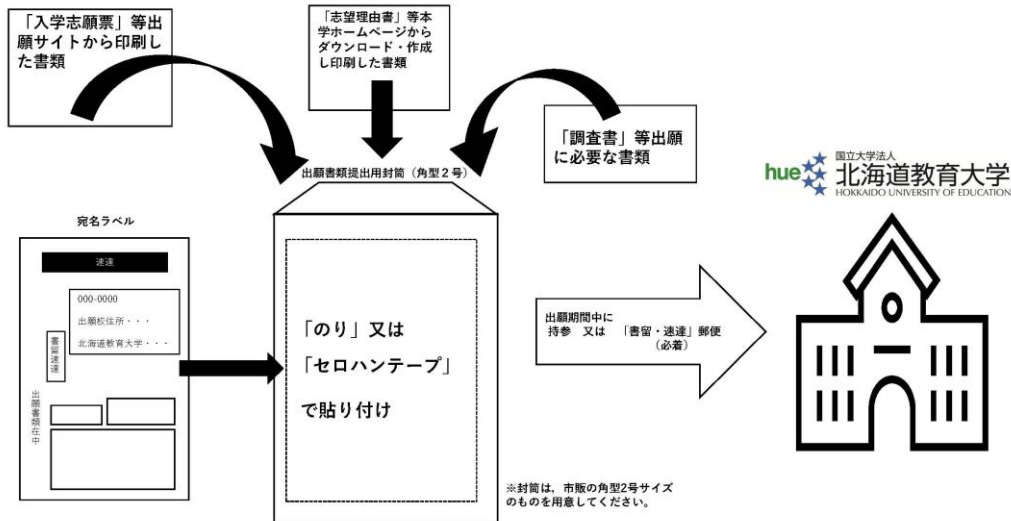
○インターネット出願登録開始（マイページへの登録等）

出願サイトURL (<https://e-apply.jp/ds/hokkyodai-net/>)



○システムについてのお問い合わせ先 0120-202079（サポートセンター）

志願情報の登録、検定料等の支払後にマイページにログインして、「入学志願票」「宛名ラベル」のPDFファイルをダウンロード及び印刷し、出願に必要な書類と併せて、以下の要領で提出してください。



ア インターネット出願登録及び入学検定料等払込開始日

令和7年9月3日(水)午前10時00分

イ 出願受付期間

令和7年9月10日(水)～9月17日(水)（必需）

出願書類は「志望する修学校」へ「書留・速達」郵便又は持参にて提出してください。

郵送の場合は、令和7年9月15日(月)の消印があるものまでを受け付けます。（ただし、令和7年9月15日(月)までの消印があるものは、9月17日以降に到着したのも受理します。）

持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。（土・日・祝日を除きます。）

なお、全ての書類が本学に到着し、不備等がないことが確認できた時点をもって出願手続完了となります。ネットワークのトラブル等による出願の遅れには対応はできませんので、時間に余裕を持った出願をお願いします。

ウ 出願書類等

出願に必要な書類は、次のとおりです。

出 願 書 類	注 意 事 項
1 入 学 志 願 票 [本学所定様式]	出願サイトにて、必要事項入力後に生成される様式を印刷してください。(A4判片面印刷としてください)
2 調 査 書	在学学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。 ※ 作成にあたっては、記載内容に誤りや不足のないよう、正確に記入してください。 ※ 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書又は成績通信簿を提出してください。
3 志 望 理 由 書 [本学所定様式]	本学ホームページ (https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/download/) から様式をダウンロードして、作成してください。(A4判両面印刷としてください) なお、作成にあたっては、行数等の様式の変更は行わず、自分自身で考えて作成してください。 また、生成AIの使用は認めません。
4 実技検査選択票 [本学所定様式] [札幌校・旭川校該当者のみ]	札幌校ー芸術体育教育専攻ー保健体育教育分野又は旭川校ー芸術・保健体育教育専攻ー音楽分野を希望する場合は、出願サイトにて、必要事項入力後に生成される様式を印刷してください。(A4判片面印刷としてください)
5 実技に関する活動歴調査書 [本学所定様式] [札幌校・旭川校該当者のみ]	札幌校ー芸術体育教育専攻ー保健体育教育分野又は旭川校ー芸術・保健体育教育専攻ー保健体育分野を希望する場合は、本学ホームページ (https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/download/) から様式をダウンロードし、活動歴を記入してください。(A4判片面印刷としてください)
6 実技(音楽)の楽譜 [札幌校該当者のみ]	札幌校ー芸術体育教育専攻ー音楽教育分野を希望する者は、選択した曲の楽譜のコピーを提出してください。 別紙2ー1「実技検査等の内容」(25ページ)参照。
7 実技(音楽)の伴奏用楽譜 [旭川校該当者のみ]	旭川校ー芸術・保健体育教育専攻ー音楽分野を志望する者で、伴奏用楽譜を必要とする場合は、各自で印刷の上、提出してください。 別紙2ー2「実技検査等の内容」(26ページ)参照。
8 大学入学共通テスト成績請求チケット [国公立総合型選抜用]	成績請求情報の提供手続きを「チケット方式」で行います。「国公立総合型選抜用」を発行し、第二次検査の結果通知と同日に掲載する「成績請求チケット提出シート」の所定の欄に貼付し、必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和7年12月23日(火)必着で「簡易書留」にて郵送してください。

※本学ホームページからダウンロードし作成する出願書類については、指示がある場合を除き、パソコン入力により作成してください。

エ 入学検定料の支払い方法について

入学検定料 17,000円

インターネット出願サイトに表示される入学検定料支払画面に従い、お支払いください。

なお、支払方法は以下のとおりです。

- ①クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS)
- ②ネットバンキング (Pay-easy (ペイジー) 決済)
- ③コンビニエンスストア (ローソン, ファミリーマート, セブン・イレブン, セイコーマート, デイリーヤマザキ, ヤマザキデイリーストア, ミニストップ)

※入学検定料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は、支払人負担となります。

オ 出願受付場所

修学校	郵便番号	所在地	担当	電話
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番55号	教育支援グループ	0154-44-3230

カ 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、これを受け付けません。
- ② 入学検定料は、次に該当する場合に、全額又はその一部を返還します。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合で、入試課入学試験グループ(電話011-778-0324)に申し出た場合 全額返還
 - ・第一次検査において不合格になった場合(詳細は第一次検査結果通知時に文書でお知らせします。) 13,000円返還
- ③ 出願後の入学志願票等の記載事項の変更は、認めません。
ただし、出願後「住所・電話番号」等に変更があった場合は、直ちに「志望校の担当課・グループ」へ連絡してください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、教員養成特別入試の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- ⑥ 「受験案内」等の重要な内容を、出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでご連絡することがありますので、出願後は必ずメールをご確認ください。

(3) 第一次検査結果通知書及び受験票の取扱い

ア 第一次検査結果通知及び受験票の配付

第一次検査結果は、令和7年10月1日(水)午前9時00分に出願サイト上で通知します。併せて、第一次検査合格者は受験票のダウンロードが可能となります。

第一次検査結果通知(第一次検査合格者は受験票を含む)が令和7年10月1日(水)午後3時00分までにダウンロードが不可能なときは、「志望校の担当課・グループ」へ電話で問い合わせてください。

イ 「受験票」は各自でA4判用紙に印刷し、試験当日に必ず持参してください。

3 入学者選抜の方法及び実施方針・実施内容

修学校	教員養成課程－札幌校	
募集人員	学校教育専攻 — 教育学分野 教育心理学分野	若干人
	特別支援教育専攻	
	言語・社会教育専攻 — 国語教育分野 英語教育分野 社会科教育分野	
	理数教育専攻 — 算数・数学教育分野 理科教育分野	
	生活創造教育専攻 — 総合技術教育分野 家庭科教育分野	
	芸術体育教育専攻 — 図画工作・美術教育分野 音楽教育分野 保健体育教育分野	
	養護教育専攻	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 入学志願者が多数の場合、提出書類(調査書及び志望理由書)による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和7年10月1日(水)] 出願サイト上で第一次検査の合否を本人あてに通知します。 なお、合否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査[令和7年10月25日(土)、26日(日)] ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 提出書類の記載内容に基づく面接 ③ 実技検査(芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合)</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和7年12月1日(月)] 出願サイト上で第二次検査の結果を本人あてに通知します。 ※成績請求情報の提供手続きを「チケット方式」で行います。「国公立総合型選抜用」を発行し、第二次検査の結果通知と同日に掲載する「成績請求票提出シート」の所定の欄に貼付し、必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和7年12月23日(火)必着で「簡易書留」にて郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和8年1月17日(土)、18日(日)] 受験を要する教科・科目は23～24ページ別紙1-1及び1-2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和8年2月10日(火)]</p>	

提出書類及び各種検査等

専攻・分野	学校教育専攻	特別支援教育専攻	言語・社会教育専攻	理数教育専攻	生活創造教育専攻	芸術体育教育専攻			養護教育専攻
						分野 図画工作・美術教育	音楽教育分野	保健体育教育分野	
提出書類	志望理由書	○	○	○	○	○	○	○	○
	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○
	活動歴調査書							○	
グループ討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レポート	○	○	○	○	○	○	○	○	○
面接	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実技検査							○	○	
大学入学共通テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○

選抜方法等

※実技検査(「活動歴調査書」を含む)では、希望する専攻・分野で修学する上での基本的技能を測ります。

各種検査の配点

検査項目	配点
グループ討論	450点
レポート	
面接	
大学入学共通テスト	475点
合計	925点

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は、教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき、グループ討論を行う。グループの構成人数は、5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みの様子から、教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から、講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し、取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を、ビデオカメラで撮影する場合がありますので、予めご了承ください。なお、撮影された映像は、入学者選抜等の業務のために利用します。

撮影された個人情報の取扱いについては、「15 個人情報の取扱いについて」(22ページ)をご覧ください。

選抜方法等

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接(15分)、面接員複数 《評価基準》次の二点の資質・能力を検査する。 ・子どもの成長への興味・関心を持っている。 ・学校教育への強い志望意欲を持っている。

(3) 実技検査

- 1 実施方針
芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合に実施する。
- 2 実技検査の実施方法
別紙2-1を参照。(25ページ)
- 3 実技検査の内容

専攻名	分野名	実技検査の内容
芸術体育 教育専攻	音楽教育分野	音楽の基礎的な技能を検査する。 別紙2-1を参照。(25ページ)
	保健体育教育分野	保健体育の基礎的な技能を検査する。 別紙2-1を参照。(25ページ)

(4) 大学入学共通テスト

- 1 実施方針
本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることにより、高等学校等における基礎的教科・科目についての学修の達成度を測る。
- 2 実施内容
大学入試センターより提供される令和8年度大学入学共通テストの成績について、以下の配点により950点満点に換算し、受験者の得点を2分の1にした得点を与える。(475点満点)

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100	100	200	100	200	50	950

又は

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100		200	200	200	50	950

※大学入学共通テストの成績を950点満点に換算し、520点未満のときは、合格の対象となりません。

(5) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日出願サイトからお知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- ② 講義開始後、30分以上遅刻したとき(講義が30分以内に終了した場合は、講義終了時刻を超えたとき)は、講義及び以後の試験科目(グループ討論、レポート)の受験を認めません。
- ③ 面接開始後、30分以上遅刻したときは、受験を認めません。
- ④ 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。
- ⑤ 「受験案内」等の重要な内容を、出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでご連絡することがありますので、出願後は必ずメールをご確認ください。

修学校	教員養成課程－旭川校	
募集人員	教育発達専攻	若干人
	国語教育専攻	
	英語教育専攻	
	社会科教育専攻	
	数学教育専攻	
	理科教育専攻	
	生活・技術教育専攻	
芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	
	美術分野	
	保健体育分野	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 入学志願者が多数の場合、提出書類(調査書及び志望理由書)による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和7年10月1日(水)] 出願サイト上で第一次検査の可否を本人あてに通知します。 なお、可否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査 [令和7年10月25日(土)、26日(日)] ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接(口頭試問を含む。) ③ 実技検査(必要とする専攻・分野のみ。)</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和7年12月1日(月)] 出願サイト上で第二次検査の結果を本人あてに通知します。 ※成績請求情報の提供手続きを「チケット方式」で行います。「国公立総合型選抜用」を発行し、第二次検査の結果通知と同日に掲載する「成績請求票提出シート」の所定の欄に貼付し、必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和7年12月23日(火)必着で「簡易書留」にて郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和8年1月17日(土)、18日(日)] 受験を要する教科・科目は23～24ページ別紙1-1及び1-2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和8年2月10日(火)] 専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。</p>	

提出書類及び各種検査等

専攻・分野	教育発達専攻	国語教育専攻	英語教育専攻	社会科学教育専攻	数学教育専攻	理科教育専攻	生活・技術教育専攻	芸術・保健体育教育専攻		
								音楽分野	美術分野	保健体育分野
提出書類	志望理由書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	活動歴調査書									○
グループ討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レポート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
面接(口頭試問を含む。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実技検査								○	○	
大学入学共通テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

選抜方法等

各種検査の配点

検査項目	配点
グループ討論	450点
レポート	
面接(口頭試問を含む。) 実技検査(必要とする専攻・分野のみ。)	
大学入学共通テスト	475点
合計	925点

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力, 判断力, 表現力, 主体性, 協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は, 教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき, グループ討論を行う。グループの構成人数は, 5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みから, 教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から, 講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し, 取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を, ビデオカメラで撮影する場合がありますので, 予めご了承ください。なお, 撮影された映像は, 入学者選抜等の業務のために利用します。
撮影された個人情報の取扱いについては, 「15 個人情報の取扱いについて」(22ページ)をご覧ください。

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接(15～20分程度) ※口頭試問を含む。 《評価基準》次の三点の資質・能力を検査する。 ・教職への意欲・適性 ・態度(話し方, 礼儀等) ・質問内容に即した回答の的確性

口頭試問の内容

専攻名	面接(口頭試問を含む。)の内容	
教育発達専攻	子どもの発達, 学習, 教育に関する現代的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。	
国語教育専攻	国語に関する基礎的な知識及び国語教育に対する興味・関心について問う。	
英語教育専攻	英語に関する基礎的な知識及び英語教育に対する興味・関心について問う。また, 口頭により英語コミュニケーション能力を測る。	
社会科教育専攻	社会科(地理・歴史, 公民)及び社会的な事象に関する基礎的な知識及び, 社会科教育に対する興味・関心について問う。	
数学教育専攻	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)までの範囲の問題を通して, 基本的な知識や技能, 表現力について問う。	
理科教育専攻	理科に関する基礎的な知識及び理科教育に対する興味・関心について問う。	
生活・技術教育専攻	技術分野, 家庭分野に関する基礎的な知識, 経験及び興味・関心について問う。	
芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	音楽に関する基礎的な知識及び音楽教育に対する興味・関心について問う。
	美術分野	美術に関する基礎的な知識及び美術教育に対する興味・関心について問う。
	保健体育分野	児童・生徒の健康・体力, 部活動や保健体育に関する教育的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。

(3) 実技検査

- 1 実施方針
希望する専攻・分野で修学する上での適性を検査する。
- 2 実技検査の実施方法
別紙2-2を参照。(26, 27ページ)

選抜方法等

(4) 大学入学共通テスト

1 実施方針

本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることにより、高等学校等における基礎的教科・科目についての学修の達成度を測る。

2 実施内容

大学入試センターより提供される令和8年度大学入学共通テストの成績について、以下の配点により950点満点に換算し、受験者の得点を2分の1にした得点を与える。(475点満点)

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100	100	200	100	200	50	950

又は

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100		200	200	200	50	950

※大学入学共通テストの成績を950点満点に換算し、475点未満のときは、合格の対象となりません。

(5) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日出願サイトからお知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- ② 講義開始後、30分以上遅刻したとき(講義が30分以内に終了した場合は、講義終了時刻を超えたとき)は、講義及び以後の試験科目(グループ討論, レポート, 面接)の受験を認めません。
- ③ 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。
- ④ 「受験案内」等の重要な内容を、出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでご連絡することがありますので、出願後は必ずメールをご確認ください。

修学校	教員養成課程－釧路校																																			
募集人員	地域学校教育実践専攻			若干人																																
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類(調査書及び志望理由書)による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和7年10月1日(水)] 出願サイト上で第一次検査の可否を本人あてに通知します。 なお、可否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査 [令和7年10月25日(土)] ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 提出書類の記載内容に基づく面接</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和7年12月1日(月)] 出願サイト上で第二次検査の結果を本人あてに通知します。 ※成績請求情報の提供手続きを「チケット方式」で行います。「国公立総合型選抜用」を発行し、第二次検査の結果通知と同日に掲載する「成績請求票提出シート」の所定の欄に貼付し、必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和7年12月23日(火)必着で「簡易書留」にて郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和8年1月17日(土), 18日(日)] 受験を要する教科・科目は23～24ページ別紙1-1及び1-2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和8年2月10日(火)]</p> <p>提出書類及び各種検査等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 10%;">専攻</th> <th colspan="2">提出書類</th> <th>グループ討論</th> <th>レポート</th> <th>面接</th> <th>大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">地域学校教育実践専攻</td> <td>志望理由書</td> <td>調査書</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>各種検査の配点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 80%;">検査項目</th> <th>配点</th> </tr> <tr> <td>グループ討論</td> <td rowspan="3">450点</td> </tr> <tr> <td>レポート</td> </tr> <tr> <td>面接</td> </tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td> <td>475点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>925点</td> </tr> </table>					専攻	提出書類		グループ討論	レポート	面接	大学入学共通テスト	地域学校教育実践専攻	志望理由書	調査書						○	○	○	○	○	○	検査項目	配点	グループ討論	450点	レポート	面接	大学入学共通テスト	475点	合計	925点
専攻	提出書類		グループ討論	レポート	面接	大学入学共通テスト																														
地域学校教育実践専攻	志望理由書	調査書																																		
	○	○	○	○	○	○																														
検査項目	配点																																			
グループ討論	450点																																			
レポート																																				
面接																																				
大学入学共通テスト	475点																																			
合計	925点																																			

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は、教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき、グループ討論を行う。グループの構成人数は、5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みから、教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から、講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し、取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を、ビデオカメラで撮影する場合がありますので、予めご了承ください。なお、撮影された映像は、入学者選抜等の業務のために利用します。

撮影された個人情報の取扱いについては、「15個人情報の取扱いについて」(22ページ)をご覧ください。

選抜方法等

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接(20分)、面接員複数 《評価基準》次の三点の資質・能力を検査する。 ・子どもの成長への興味・関心を持っている。 ・教職への強い志望意欲を持っている。 ・学校と地域社会との関わりに興味・関心を持っている。

(3) 大学入学共通テスト

大学入試センターより提供される令和8年度大学入学共通テストの成績について、以下の配点により950点満点に換算し、受験者の得点を分類し、それぞれに段階点を与える。(475点満点)

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100	100	200	100	200	50	950

又は

国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
200	100		200	200	200	50	950

※大学入学共通テストの成績を950点満点に換算し、475点未満のときは、合格の対象となりません。

(4) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日出願サイトからお知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- ② 試験開始後、30分以上遅刻したとき(講義が30分以内に終了した場合は、講義終了時刻を超えたとき)は、講義及び以後の試験科目(グループ討論、レポート、面接)の受験を認めません。
- ③ 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。
- ④ 「受験案内」等の重要な内容を、出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでご連絡することがありますので、出願後は必ずメールをご確認ください。

4 障がいがある等の入学志願者の事前相談等

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、事前相談を実施いたしますので、令和7年8月20日(水)(ただし、「代筆解答」希望者は、令和7年8月6日(水)までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応します。

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

障がいがある等の入学志願者数・入学者数(全選抜合計)

入学年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
志願者数	3名	0名	5名
障がい区分	肢体不自由者 聴覚障害		視覚障害 聴覚障害 その他
入学者数	2名	0名	5名
障がい区分	肢体不自由者 聴覚障害		視覚障害 聴覚障害 その他

受験における特別な配慮(例)

- ・車いすの持込、利用の許可
- ・別室の設定
- ・拡大問題冊子の配付
- ・試験時間の延長
- ・筆記補助具の持込、利用許可
- ・トイレに近い試験室を設定
- ・書見台、ルーペ等の持込許可

5 試験会場

- (1) 志望校の試験会場で受験してください。
- (2) 受験する試験会場は、「試験会場位置図」(31ページ)を参照してください。

6 選考日程

10月25日(土)及び10月26日(日)《釧路校は10月25日(土)のみ》

修学校	専攻・分野	日 程	
札幌校	学校教育専攻	10月25日(土)	10月26日(日)
	特別支援教育専攻		
	言語・社会教育専攻		
	理数教育専攻		
	生活創造教育専攻		
	芸術体育教育専攻		
養護教育専攻	講義及びグループ討論, レポート 9:00~17:00	面接, 実技検査 9:00~17:00	
旭川校	教育発達専攻	10月25日(土)	10月26日(日)
	国語教育専攻		
	英語教育専攻		
	社会科教育専攻		
	数学教育専攻		
	理科教育専攻		
	生活・技術教育専攻		
芸術・保健体育教育専攻	講義及びグループ討論, レポート, 面接, 実技検査 9:00~17:00	面接, 実技検査 9:00~17:00	
釧路校	地域学校教育実践専攻	10月25日(土)	講義及びグループ討論, レポート, 面接 9:00~17:00

※都合により、試験時間等を変更することがあります。

7 入学試験における不正行為について

本学のすべての入学試験において、以下の不正行為が確認されましたら、警察に被害届を提出する場合があります。

- ・受験票等に本人以外の写真を貼ることや解答用紙等に本人以外の氏名・受験番号を記入すること。
- ・カンニング(試験時間中、試験に関係するメモやコピー及び書籍類などを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ることや答えを教わるなど)
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・試験開始前、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中、試験監督から指示された物以外の所持品を出したり触っていること。
- ・試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ・スマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。(ただし、これらの使用が認められている場合を除く。イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとみなします。)
- ・試験終了時、試験監督から解答をやめるよう指示されたが、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ・その他、入学試験の業務を妨げる行為を行うこと。

これら不正行為を行った受験者については、試験時間中に確認された場合はその時点から受験が取り止めとなり、当該入学試験の成績は無効となります。

また、試験終了後に確認された場合は選考の対象となりません。

8 最終選考結果の発表

令和8年2月10日(火) 午後3時00分

最終選考結果は、出願サイトにより本人宛に通知する他、本学ホームページで合格者の受験番号を公表します。

北海道教育大学ホームページアドレス <https://www.hokkyodai.ac.jp/>

※ 本学のホームページが表示されましたら、ブラウザの更新ボタンを押してからご覧ください。可否についての電話等による問い合わせには応じません。

9 入学辞退，一般選抜との併願

(1) 入学辞退について

教員養成特別入試合格者は、原則として、入学辞退を認めません。

(2) 一般選抜との併願について

- ① 教員養成特別入試に出願した者は、教員養成特別入試で不合格となった場合に備えて、別途国公立大学・学部的一般選抜に出願することができます。
- ② 教員養成特別入試の出願のみでは、本学の一般選抜は受験できません。別途一般選抜への出願が必要となりますので注意してください。
- ③ 教員養成特別入試に出願した者が、併せて本学の一般選抜に出願している場合で、教員養成特別入試に不合格となった場合であっても、他の一般選抜の志願者と同様に取り扱います。

10 入学手続

合格者の入学手続については、後日案内する入学手続システムにより行っていただきます。入学手続の詳細(提出書類及び納入金の納入方法等)については、合格者へ別途お知らせします。

(1) 入学手続期間

令和8年2月11日(水)～2月18日(水)

入学手続システムで指示された方法で入学手続・入学料の支払いを行い、併せて、必要な書類を「書留・速達」郵便により、入学手続期間までに必着で送付してください。

※ 持参の場合の受付時間は、午前9時00分から午後5時00分までです。(土・日・祝日を除きます。)

(2) 提出書類

- ア 国公立大学入学確認票
- イ 合格通知時に指示した書類

(3) 納入金

入学料 282,000円

- (注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
- 2 入学料は、入学手続期間内に納入してください。
 - 3 納入した入学料は、返還しません。
 - 4 入学料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

11 授業料

授業料 535,800円(年額)

- (注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
- 2 授業料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

12 入学時における麻しん（はしか）・風しん等ワクチン接種歴の確認について

合格となった場合、入学前に Web 上の「健康調査票」の中で、麻しん（麻疹）、風しん、水痘（みずぼうそう）、ムンプス（流行性耳下腺炎・おたふくかぜ）のワクチン接種歴をお尋ねいたします。それぞれのワクチンの接種回数、接種年月日を、母子健康手帳やワクチン接種証明書などにより確認し、ご回答ください。

本学では麻しん・風しんワクチンを 2 回接種していることを推奨しています。

麻しん・風しんワクチンの 2 回接種には、次のような場合があります。

- ・MR ワクチン 2 回
- ・MR ワクチン 1 回、麻しんワクチン 1 回、風しんワクチン 1 回
- ・麻しんワクチン 2 回、風しんワクチン 2 回

※MR ワクチンとは、麻しん風しん混合ワクチンです。

13 受験に関する問い合わせ

受験に関する問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。（問い合わせ先の電話番号等は 9 ページを参照してください。）

14 入学試験成績等の開示について

(1) 開示請求の手続き等

次の要領により開示します。

- ・開示期間 令和 8 年 4 月 13 日(月)から 5 月 15 日(金)まで
- ・開示方法 出願システムで試験成績を開示します。

詳細については、後日お知らせします。

(2) 開示内容

- ア. 本学が利用した大学入学共通テストの教科・科目の総得点等
- イ. 合格ランク
- ウ. 総合評価

15 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「個人情報保護に関する基本方針」及び「国立大学法人北海道教育大学個人情報等取扱規則」を定め、個人情報の保護に取り組んでいます。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等に関する調査・研究業務、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) その他本学における個人情報の取扱いにつきましては、本学のホームページをご覧ください。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学部 課程		大学入学共通テストの利用教科・科目名	
		教科	科目名等
教 育 成 課 部	教 員 養 成 課 程	〔7教科8科目〕	
		国語	「国語」①
		地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」から①
		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」から①
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」①
			「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」①
		理科	「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① ※ 「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」は4つの出題範囲から2つを選択解答
		外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①
		情報	「情報Ⅰ」①
		又は	
		〔6教科8科目〕	
		国語	「国語」①
		地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」
		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」①
			「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」①
理科	「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から② ※ 「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」は4つの出題範囲から2つを選択解答 (ただし, 「物理基礎」と「物理」などのように, 「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」で選択回答した出題範囲と同一名称を付した科目の選択は認めません)		
外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①		
情報	「情報Ⅰ」①		

※ ○の中の数字は, 選択する科目数を示す。

※ 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については, 次ページの「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

〈教科・科目の取扱い〉

「地理歴史」、「公民」及び「理科」について

「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計3科目の成績を採用します。なお、「地理歴史」及び「公民」から計2科目を受験する場合は、必ず「地理歴史」から1科目、「公民」から1科目を受験してください。

- i 「地理歴史」、「公民」及び「理科」で計3科目を受験した場合
「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」1科目の計3科目又は「地理歴史」、「公民」いずれか1科目及び「理科」2科目の計3科目を受験した場合は、「地理歴史」、「公民」において本学が指定していない科目（「地理総合 / 歴史総合 / 公共」）を受験した場合、第二次検査の結果に関わらず、選抜の対象となりませんので、十分に留意してください。
- ii 「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」2科目の計4科目を受験した場合
「地理歴史」又は「公民」の第1解答科目及び「理科」の第1解答科目を採用し、次に、残りの科目のうちから高得点の1科目の成績を採用します。
なお、「地理歴史」、「公民」において、本学が指定していない科目（「地理総合 / 歴史総合 / 公共」）を第1解答科目として受験した場合、第二次検査の結果に関わらず、選抜の対象となりませんので、十分に留意してください。

実技検査等の内容(札幌校)

1 芸術体育教育専攻—音楽教育分野

検 査 科 目
<p>1 歌唱(全員) 以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲(検査時に示された曲)を無伴奏で歌唱すること。 いずれも2番まで歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。 「ふじ山」……………(文部省唱歌):ハ長調 「まきばの朝」……………(文部省唱歌):ハ長調 「こいのぼり」……………(文部省唱歌):ヘ長調 「冬げしき」……………(文部省唱歌):ヘ長調 「おぼろ月夜」……………(文部省唱歌):ハ長調 「われは海の子」……………(文部省唱歌):ニ長調</p> <p>2 ピアノ(全員) (1) 楽曲演奏(注1) 下記の3曲の中から、任意の1曲を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。 J. S. バッハ シンフォニア 第6番BWV792 J. S. バッハ シンフォニア 第12番BWV798 J. S. バッハ シンフォニア 第15番BWV801</p> <p>(2) 音階 長調、短調(和声的短音階、旋律的短音階)の音階を演奏すること。 調及び音階の種類は、当日指定する。 演奏は、片手でも構わない。</p> <p>(注1)選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>(※上靴を持参すること)</p>

2 芸術体育教育専攻—保健体育教育分野


以下の2領域からそれぞれ1種目(計2種目)を課す。

検 査 科 目			
領 域	種 目		実 施 方 法
1	器械運動	①マット運動 ②鉄棒	左記①又は②より1種目を選択
2	陸上競技	ハードル走	全受験者必須

※ 全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。

実技検査等の内容(旭川校)

1 芸術・保健体育教育専攻—音楽分野

検	査	科	目
1	ソルフェージュ(全員) 新曲視唱(下の出題例程度の与えられた旋律の視唱) 《譜例》		
2	楽曲演奏 ピアノ, 声楽, 管楽器のうち, <u>いずれか一つ</u> を選んで演奏すること。 なお, 暗譜の必要はない。		<p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲(ソナタ, ソナチネ等は任意の一(ひと)楽章)を演奏すること。</p> <p>○声楽(注1) 日本歌曲の中から任意の1曲, イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し, 合計2曲を演奏すること。なお, 楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎(2番まで) 早春賦 中田 章(2番まで) 浜辺の歌 成田 為三(2番まで) さびしいカシの木(「愛する歌」より) 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all' idol mio Cesti Lasciar d' amarti Gasparini Caro mio ben Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich Beethoven Heidenröslein Schubert</p> <p>○管楽器(注2) 任意に選択した楽曲1曲(楽章が分かれている場合は, 任意の一(ひと)楽章)を伴奏なしで演奏すること。</p>
	(注1)声楽については, 選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。		
	(注2)管楽器は, 次の範囲とする。		
	フルート, オーボエ, クラリネット, サクソフォーン, ファゴット, ホルン, トランペット, トロンボーン, ユーフォニアム, テューバ		
	(ただし, オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば, 上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。)		
	(※: 上靴を持参のこと。)		

2 芸術・保健体育教育専攻—美術分野

実技検査は、鉛筆による素描(1時間で行う。)モチーフは静物。

用紙の大きさは、B4判(364mm×257mm)。

※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則

制 定 令和2年3月31日
令和元年規則第40号

(趣旨)

第1条 この規則は、災害により被災した者の経済的負担を軽減し、進学機会を確保するため、北海道教育大学(以下「本学」という。)の学部、大学院又は養護教諭特別別科の入学者選抜試験(研究生、科目等履修生又は聴講生に係るものを除く。)の検定料(以下「入学検定料」という。)に対する特別措置を定める。

(特別措置)

第2条 次の各号のいずれかに該当する入学志願者であつて学長の許可を受けた者に対しては、納入された入学検定料の全額(ただし、第6号に掲げる者については、学長が別に定める額)を返還する。

- (1) 東日本大震災により自ら又は生計維持者(以下「入学志願者等」という。)の自宅家屋が全壊(流失を含む。)、大規模半壊又は半壊した者
- (2) 東日本大震災により生計維持者が死亡し、又は行方不明となっている者
- (3) 東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故により、同事故発生時における入学志願者等の居住地が、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
- (4) 次条の提出期限の日から過去3年以内に発生した次に掲げる災害により、入学志願者等の自宅家屋が全壊(流失を含む。)、大規模半壊又は半壊した者
 - ア 入学志願者等の居住地に災害救助法(昭和22年法律第118号)の適用された災害
 - イ 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律(昭和37年法律第150号)に基づき激甚災害に指定された災害
- (5) 生計維持者が、前号の災害により死亡し、又は行方不明となっている者
- (6) 学長が特に指定した者

(申請手続)

第3条 前条の許可の申請は、許可を受けようとする入学志願者が、次の各号に掲げる書類又は写し(ただし、前条第6号に該当する者に係る書類については、別に定める。)を添えて、別に大学が定める提出期限の日までに、入学検定料返還許可申請書(別記様式)を学長に提出することにより行うものとする。

- (1) 前条第1号又は第4号に該当する場合 災証明書
- (2) 前条第2号又は第5号に該当する場合 生計維持者の死亡又は行方不明を証明する書類
- (3) 前条第3号に該当する場合 被災証明書

(許可の取消し)

第4条 前条により提出された書面に虚偽の記載があり、又は重要な事実の記載が欠けていることが判明したときは、学長は、第2条の許可を取り消す。

- 2 前項により許可を取り消された場合は、返還された入学検定料を改めて納付しなければならない。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、入学検定料に対する特別措置に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は令和2年3月31日から施行する。

なお、本学では上記の規則に基づき、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、災害救助法等が適用されている地域において被災した入学志願者に、入学検定料返還の特別措置を行っています。詳細は次のURLの【入試に関するお知らせ】に掲載していますので、ご確認いただき、該当する方は申請してください。

<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/iburi/>

「北海道教育大学基金」による奨学金について

本学は、次代を担う子どもたちを教育する優れた教員を養成する「教員養成課程」、国際的視野をもって地域を活性化できる人材を養成する「国際地域学科」及び芸術・スポーツ文化を多面的に追求し、地域活性化に貢献できる人材を養成する「芸術・スポーツ文化学科」の一つの課程と二つの学科を設置しています。人材の養成には、教育体制や教育環境の整備の他に、安心して自ら勉学に励み優れた資質・能力を身につけようとする者に対する財政的な支援策が求められています。

「北海道教育大学基金」は、企業、同窓会、地域の方々、本学教職員などからの寄附金により設立されたもので、寄附者の方々の意向に基づき、その原資及び果実を元に、成績優秀な学生や経済的事由により修学困難な学生を対象とした奨学金給付事業を行っています。

詳細は、入学後にお知らせします。

高等教育の修学支援制度(入学料・授業料の減免、給付奨学金)

令和2年4月から国の新しい修学支援制度がはじまり、入学料・授業料の減免(免除または減額)と給付奨学金(原則返還が不要な奨学金)の2つの支援をあわせて受ける制度となります。

この支援制度は、世帯の収入などの要件とともに、高校や大学の成績だけでなく、明確な進路意識と強い学びの意欲、学修状況等をしっかりと確認した上で学生に対して支援するものです。

※世帯の収入などの要件により、区分に応じて以下のとおり入学料と授業料の免除または減額と、自宅、自宅外通学の状況により、奨学金が給付されます。

【単位：円】

	入学料減免額	授業料減免額		給付奨学金給付額(月額)	
		(半期分)	(年 額)	自宅生	自宅外生
第Ⅰ区分 (満額の支援)	282,000	267,900	535,800	29,200 (33,300)	66,700
第Ⅱ区分 (2/3の支援)	188,000	178,600	357,200	19,500 (22,200)	44,500
第Ⅲ区分 (1/3の支援)	94,000	89,300	178,600	9,800 (11,100)	22,300
第Ⅳ区分				7,300 (8,400)	16,700
多子世帯	282,000	267,900	535,800	家計状況により 上記月額のいずれ かまたは無し	家計状況により 上記月額のいずれ かまたは無し

※給付奨学金について、生活保護世帯(受けている扶助の種類を問いません。)で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

※多子世帯については、子ども3人以上を扶養する世帯の学生が対象となり、入学料及び授業料は全額免除となりますが、給付奨学金の給付額については、家計状況により別途決定されます。

※第Ⅰ区分：申請者と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること

第Ⅱ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上25,600円未満であること

第Ⅲ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上51,300円未満であること

第Ⅳ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が51,300円以上～154,500円未満であること

※ふるさと納税、住宅ローン控除等の税額控除等の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります。

入学料・授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、入学料・授業料の納入が困難な場合、徴収猶予する制度があります。

日本学生支援機構奨学金について(貸与奨学金)

本学では、日本学生支援機構奨学生募集について、各キャンパスで周知しています。

◇ 奨学金の種類と募集時期等(2025年度採用者)

奨学金の種類	採用の種類	募集時期	貸与月額	
			自宅	自宅外
第一種奨学金 【無利子貸与】	定期採用	4・9月		
	緊急採用	随時	2万円・3万円 4万5千円から選択	2万円・3万円・4万円 5万1千円から選択
第二種奨学金 【有利子貸与】	定期採用	4・9月	2万円～12万円から1万円単位で選択	
	緊急採用	随時		
併用貸与	第一種奨学金申込みの学力基準を満たしており、経済的理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます。			
入学時特別増額貸与	第1学年入学者又は編入学者で条件を満たす者に対して、希望により貸与月額の初回振込時に10～50万円(10万単位)の金額から選択して増額貸与を受けることができます。			

【定期採用】

4・9月頃に本学の所属キャンパスにおいて申込を受け付けています。

【緊急採用・応急採用】

家計の急変(主たる家計支持者の失職、破産、事故、病気もしくは死亡等。又は火災、風水害等の災害等)によって奨学金を緊急に必要とする者に対して、随時募集を行っています。

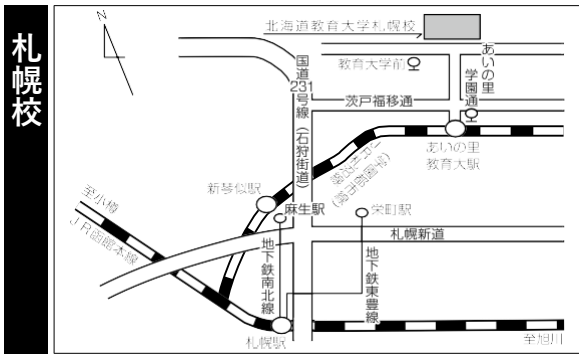
◇ 本学の奨学生数

令和7年3月1日現在

校名	学年・種別	1年		2年		3年		4年		計	
		第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種
札幌校	学生数	281人		275人		284人		303人		1143人	
	奨学生数	44人	43人	43人	40人	55人	27人	32人	32人	174人	142人
	%	31.0%		30.2%		28.9%		21.1%		27.6%	
旭川校	学生数	285人		285人		276人		292人		1138人	
	奨学生数	67人	57人	71人	55人	72人	46人	58人	60人	268人	218人
	%	43.5%		44.2%		42.8%		40.4%		42.7%	
釧路校	学生数	199人		182人		185人		196人		762人	
	奨学生数	52人	41人	57人	49人	52人	44人	44人	45人	205人	179人
	%	46.7%		58.2%		51.9%		45.4%		50.4%	
函館校	学生数	307人		296人		290人		325人		1218人	
	奨学生数	87人	65人	80人	69人	78人	51人	68人	50人	313人	235人
	%	49.5%		50.3%		44.5%		36.3%		45.0%	
岩見沢校	学生数	189人		182人		186人		200人		757人	
	奨学生数	49人	34人	29人	35人	32人	43人	32人	42人	142人	154人
	%	43.9%		35.2%		40.3%		37.0%		39.1%	
計	学生数	1261人		1220人		1221人		1316人		5018人	
	奨学生数	299人	240人	280人	248人	289人	211人	234人	229人	1102人	928人
	%	42.7%		43.3%		41.0%		35.2%		40.5%	

(学生数は令和6年10月1日現在)

試験会場位置図



札幌校

名 称 北海道教育大学札幌校

所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号

交通案内

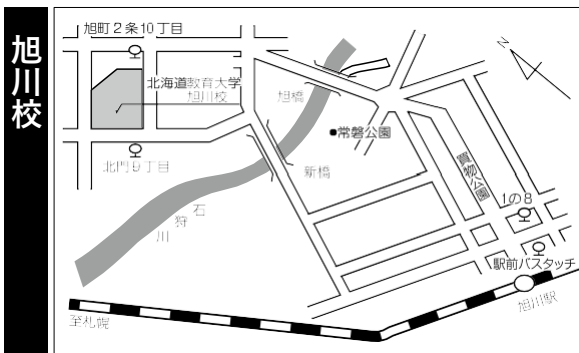
○ J R 「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分(約1.4km)

札幌駅→あいの里教育大駅 約30分

○ 地下鉄ーバス

地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻④あいの里教育大線」で約32分、「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車、徒歩2分

地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄③栄町・教育大線」で約27分、「教育大学前」下車、徒歩2分



旭川校

名 称 北海道教育大学旭川校

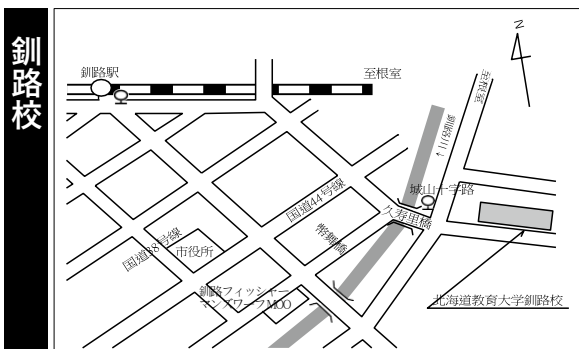
所在地 旭川市北門町9丁目

交通案内

○ 「J R 旭川駅(駅前バスタッチのりば④)」から旭川電気軌道バス(⑤旭町・春光線)で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分

○ 「1条通8丁目(1の8のりば⑭)」から旭川電気軌道バス(⑭旭町線)で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分

○ 「1条通8丁目(1の8のりば⑭)」から旭川電気軌道バス(⑭新橋・北門線)で15分、「北門9丁目」下車、徒歩5分



釧路校

名 称 北海道教育大学釧路校

所在地 釧路市城山1丁目15番55号

交通案内

J R 「釧路駅」からくしろバス(③武佐線, ③別保線)で10分、「城山十字路」下車、徒歩4分

※ 運行時刻等は、各自でお調べください。

本学教員養成課程(札幌校, 旭川校, 釧路校)の一般選抜(前期日程, 後期日程)に併願する場合の特別措置について

21ページ「9 入学辞退, 一般選抜との併願」(2)に記載した一般選抜との併願について, 本学教員養成課程(札幌校, 旭川校, 釧路校)の一般選抜(前期日程, 後期日程)に出願する場合に限り, 以下のとおり取り扱います。

教員養成特別入試に合格し, 入学を許可された(入学手続きを完了した)者が, 本学教員養成課程の一般選抜(前期日程, 後期日程)に出願していた場合, 入学後, 一般選抜(前期日程, 後期日程)出願に係る入学検定料を全額返還します。

なお, 返還には, 合格者(入学者)本人からの申請が必要となります。詳細については入学手続き時にお知らせします。